



# NPO 金沢杜の里 NEWS

2015.11 No.21



もりの里 1丁目東交差点

## 地域防災への思い



鈴見地区連合町会

会長 鈴坂 忠和

日頃から、地域の美化や清掃活動にご尽力されている活動に感謝申し上げます。

特に、鈴見地区においては、百合の木坂に設置された花は、住民の癒しとなつており、日照り続きの時など水遣りをされている苦労を思うと頭が下がる思いと感謝の気持ちで一杯になります。

今後とも、地域住民の為にご活躍されることをお願い申し上げます。

さて、平成23年3月に発生した東日本大震災は、地震とともに津波による被害が甚大で、記憶に生々しく残つております。今も復興活動が行われております。さらに、近年は異常気象による豪雨災害や土砂が頻発する状況にあります。鈴見地区においては、卯辰山系の麓から頂上に至る一帯に住居が存在する地理的環境にある為、「金沢市土砂災害避難地図」を見ますと、周辺一帯が土砂災害特別警戒区域に指定されていると思われるほどの状況にあります。その状況下で、如何に住民の安心で安全な生活を維持していくかが、最重要課題であると考えております。ひとたび災害が発生してしまえば、どの様な状況に陥るか予想もつかないのが現状ですが、そのことが起きないと考える方が無責任だと思いますし、その時に備える為の訓練を毎年実施することに現在取り組んでいますが、今後も出来るだけ多くの住民に参加して頂き、有意義な訓練を継続していきたいと考えております。さらに、その事が住民の方々の危機意識の向上につながって欲しいと願っています。「災害は忘れた頃にやってくる」との言葉を、胸に刻み込んでいるこの頃です。

# まちづくり活動

平成27年7月～平成27年10月



緑地小公園除草(毎月)



杜の里児童館避難訓練(8/3)



民有地の草刈り(8/8)



ベンチ塗替え(7/25)



花苗の植替え(第4回 9/13)  
百合の木坂他4箇所



チューリップ球根植付  
(第5回 10/24)



平成27年度都市緑化推進及び  
都市公園の保全・美化知事表彰受賞  
(10/27)



ホタルの飼育・観察  
(9/24～11/下旬)

## 支援事業



杜の里小夏祭り(8/22)



若松社の里秋祭り(9/20)



杜の里りんぴっく(10/11)



2015 杜の里まつり(10/12)



もりの里 2 丁目



もりの里 1 丁目

セットバック整備で  
緑豊かで美しい景観の  
街づくりを進めましょう!



若松町 3 丁目



鈴見町郡家山



もりの里 3 丁目



鈴見台 1 丁目

☆道路添いの手入れの行き届いた季節の花、この町の誇りです。お世話ご苦労様です。

☆もりの里、歩道沿いに咲く花。今年も暑い中、水をかけている姿。いつも心を癒してくれる花。NPO金沢杜の里さんのご努力に感謝しています。

☆いつもきれいな花をありがとうございます。今年も黙々と水をやられています。聞くところによるとボランティアとのことで、全部で400個のプランターに今年の花はベニシア1600本。とてもできることではありません。いつもなく歩道脇に咲き誇つており、心を癒して貢っています。ありがとうございます。

☆前回の街の声で、「街路樹の雑草」の記事がありました。今月に入り気になり散歩を兼ねて見ますと、百合の木坂の街路樹の周辺はきれいに除草されています。美しい、自慢できる街、花を配置されて景観美化に尽くされておられるNPO金沢杜の方々にお礼申し上げます。

☆NPO金沢杜の里の今年度の事業名に「まちづくり花いっぱい運動」に、今年も3回実施されている写真が掲載されました。中々できるものではないと思います。ご努力に敬意します。今年も頑張ってください。

☆草刈りや花植など、暑い中がんばつておいでのことと思います。熱中症に気をつけて『街づくり活動』応援しております。はじめじめとした暑さ、梅雨明け後の30度超えの日々、大変ご苦労様です。キレイなお花の維持ありがとうございます。

今年は、例年なく猛暑で大変でしたね。毎回、街づくり活動等にたくさんの方々に喜んでもらえるよう、努めて参ります。当法人に対するご意見・ご感想などお便りをお待ちしております。更なるご支援、ご協力をお願ひいたします。

(編集後記)

## わが町・探訪シリーズ1 若松町

「若松」という地名が歴史に刻まれたのは、文和3年(1354)12月、福田荘地頭職 狩野義茂に「若松荘地頭職」を与えるとい「足利尊氏」文書で、その7年前の貞和3年(1347)7月、足利尊氏は田上郷の地頭職 金子親定の所領と地頭職を没収し、近江国日吉社に寄進しています。康永3年(1344)から始まる加賀国 足利尊氏派と越中国 足利直義派(守護 井上俊清)との合戦に、田上郷の金子親定は病気を理由に参陣せず、代わりに息子二人を出したが、富樫守護代の斎藤用家は許さず、反足利尊氏派とみて金子親定の所領を没収した。

田上郷に侵入する越中守護(桃井直常)との合戦の最中であったことから、足利尊氏は貞和元年(1352)5月、急きよ、福田荘(大聖寺辺り)の地頭職 狩野義茂に、越中守護 桃井直常を討つよう命じていた。その戦いの勲功として与えたのが、「若松壯地頭職」だった。

文和3年(1352)、田上本郷の殿村に曹洞宗宝藏寺を建立していた能勢殿・富樫誠白は、この合戦を嫌って、主従17騎と共に出羽国(秋田県大曲市)に去るが、その跡に成立したのが、馬場村と殿村であった。地頭職は源頼朝が平家滅亡(1183)の直後に、地方の治安維持のために設置したもので、土地の管理、年貢の徵収、警察権の行使による治安維持が任務であった。

若松荘地頭職の備後彦太郎は、鎌倉幕府の出先機関である京都・六波羅探題の評定衆であったが、正慶2年(1333)5月、2万の足利尊氏軍によって陥落し、その探題の総大将の北条仲時らとともに、伊吹山麓で野武士に襲われ最期を遂げている。若松荘地頭職

は、少なくとも約20年間は空白だったことになるが、福田荘地頭職の狩野義茂は与えられた備後彦太郎跡に居住することはなかったとみられ、小坂荘大志目(大衆免村)の「地頭職仁木左京夫人道」によって、若松荘地頭職は掠奪されている。これは幕府を偽ってあてがわれた(金沢市史)ようであるが、康安元年(1361)に改めて狩野義茂に返還されている。長享2年(1488)、一向一揆によって加賀守護 富樫政親を破り、若松は百姓ノ国を中心的役割を担っていたが、享禄4年(1531)の内乱により本願寺が直接加賀国を治めていた。

文亀3年(1503)、幕府重臣 大館持房行状に、若松邑に所領を有したとあることから、若松荘は幕府が管理する領地だったといえる。永正7年(1510)、室町幕府は烏丸冬光(生没年1473~1516、烏丸冬光の父は左大臣 日野勝光で、准大臣 烏丸資任の養子となり烏丸家を継いでいた)に、河北郡若松荘領家職を安堵(所領を保証)している。

天文5年(1536)、幕府奉公衆の町野康定は、「下若松荘」の領家は烏丸家で、町野氏の知行は地頭職で烏丸家の知行とは関わりがない分だとして申し付け、証如(本願寺第10世)はこれを認めていた。1417~29年の時衆過去帳に、「加賀下若松ウダス」とあり、現在の卯辰町を含む北部が「下若松荘」といえる。天文8年(1539)5月、『狩野右京亮が知行(支配)する上若松を直納(年貢)にしたい』と申し出て認められた文書が「上若松」の初見となっている。「上若松」は現在の上若松町であり、備後彦太郎は京の役人であったことから、中瀬に伝わる「京中」「向堂・向殿」「宮跡」は、「地頭職備後彦太郎跡」に関わる小字であって、後の狩野一族の屋敷跡といえる。

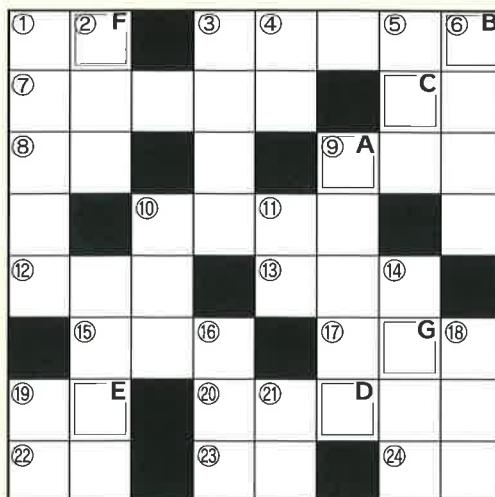
若松町 町長 若宮 昇

参考史料「中世北陸の社会と信仰・浅香年木」「石川県の地名・日本歴史地名大系」「富樫氏と加賀一向一揆史料・館残翁」「一向一揆の研究・笠原一男」他

☆次回は「鈴見町」の掲載を予定しています。



## クロスワードパズル



答 A B C D と E F G の道

↓ タトのカギ

① 前もつて決めておく図の葉  
② 大阪弁でねじわんの「」  
③ 火の燃え具役  
④ 女の○○  
⑤ 歴史を研究する学問  
⑥ 口の中で独り言をいつ  
⑦ 職業を換える「」  
⑧ 自分で書いたもの  
⑨ 夏の夕方、雷を伴つて急に降  
⑩ 雨る  
⑪ 夏の夕方、雷を伴つて急に降  
⑫ 海が内陸側に入り込んだ部分  
⑬ 神社の入口にある建物  
⑭ 脳やかな街  
⑮ 色の二つ  
⑯ 神社  
⑰ 内陸側  
⑱ 入口  
⑲ 雨  
⑳ 入口  
㉑ 神社  
㉒ 脳やかな街  
㉓ 入口  
㉔ 入口

## ヨコのカギ

- ① 晴れた空の色
- ② 会議等での待合せ室
- ⑦ 明治時代以降の欧米人の西洋館の住宅
- ⑧ 狐の鳴き声を表わす語
- ⑩ 最も大切なこと
- ⑪ 情け深いこと
- ⑫ 乳製品の一つ
- ⑬ 飛行機の前の部分
- ⑮ 光
- ⑯ 物の使いみち
- ⑰ 異性をいとしいと思う心
- ⑲ 長良川の名物
- ⑳ 秋の果物
- ㉑ 縁組
- ㉒ 身分や位など



## 応募方法

◎郵便はがきに解答と住所、氏名を記入し、11月30日までに、次の所へお送りください。

NPO金沢社の里情報公開委員会 係  
〒920-1165 金沢市若松町3-281

◎正解者の中から抽選で15名様に粗品をプレゼントします。なお、正解者には12月上旬に発送し、解答及び正解者は28年4月発行のNo.22号に掲載します。

No.20号の解答は「卯辰トンネル」でした。  
当選おめでとうございます。

西 敏夫 政木 武夫 細川 幸恵 櫻井 久子 杉浦美帆子  
藤井 貴之 村田 潤 水口 紀子 杉浦 由香 波竹恵美子  
小坂 雅美 吉村 江里 戸田 真理 坂井 信明 山下美津子

## お知らせコーナー

### 「NPO金沢社の里」は、次の事業を行っています。

#### ■ NPO金沢社の里の事業

- ・恵まれた社の里の環境保全を図るために、花いっぱい運動等で沿道の緑化を周辺住民と共同で行っています。
- ・地域住民とのコミュニケーションの向上、地域の活性化、留学生との交流を促進するために、まちづくりイベントの支援事業を行っています。

#### ■ 受託事業

- ・地域内の一人暮らしのお年寄り世帯・高齢者の世帯の庭木の手入れや草むしり作業等の受託を行っています。
- ・空き地やセットバックの維持管理を行っています。

#### ■ 地区計画の審査

- ・地域における建築申請の際、緑化推進のチェックを行っています。

### 「NPO金沢社の里」会員の募集を行っています。

緑と水に恵まれた美しい社の里地域で、環境整備と保全の「ふるさとづくり」に意欲ある方の会員を募集しています。

#### 連絡先

特定非営利活動法人 NPO金沢社の里  
金沢市若松町3丁目281番地  
電話／222-7730 FAX／262-0026